

令和7年10月9日
北九州市都市ブランド創造局

報道機関 各位

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 みちの郷土史料館
企画展「記録とみる木屋瀬」を開催します

- 1 名 称 第98回企画展「記録とみる木屋瀬」
- 2 会 場 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 みちの郷土史料館
企画展示室
- 3 開催日時 令和7年10月25日(土)～12月14日(日)
9:00～17:30(入館は17:00まで)
毎週月曜日休館(月曜が祝日の場合は翌日休館)
- 4 観 覧 料 無料(ただし、みちの郷土史料館の入館料が必要)
入館料:一般240円 高校生120円 小中学生60円
※各種割引あり
- 4 内 容 木屋瀬の貴重な「記録」である、文書や写真、絵画作品などからみえてくる木屋瀬の当時の様子及び現在まで繋がる木屋瀬地域の特色などを探る企画展である。
本展は、古代から近代までの木屋瀬を順に解説・展示している常設展示に対し、追加の情報を付け加え、より深い木屋瀬の解説展示を行う。古代から中世までにおいて、徐々に発展していく木屋瀬、江戸時代の最も繁栄した宿場町としての木屋瀬、また、近代以降の石炭産業の発展により好景気の波に押し上げられ、経済と文化芸術の発展も目覚ましい木屋瀬、最後に、現代の文化薫る町としての木屋瀬を紹介するもの。
江戸時代から明治時代に残された様々な資料のほか、戦争資料の公開や炭坑にまつわる写真資料の公開も行うもの。また、木屋瀬にも多くの門人が存在した鞍手の国学者・伊藤常足の関連資料として、県指定文化財「伊藤常足遺品」の中から木屋瀬に関する記述が確認できる「家事雑記」「槇家集」から8点を公開するもの。さらに、常足の門人が残した日記も公開予定。

5 展 示 物



■筑前国孝子良民伝 5冊



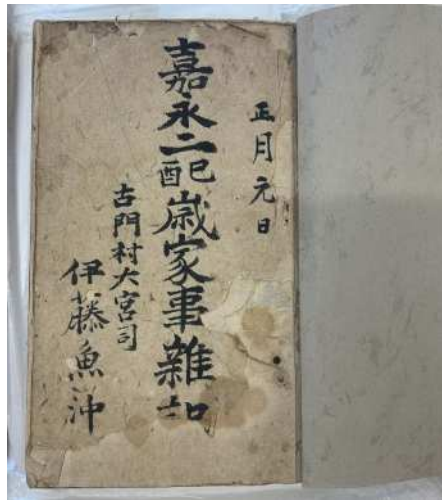
■麻生東谷 絵手本



■本町節諭約束(節約規則)
木屋瀬伊藤家資料



■阿部峯子「伊勢詣日記」/個人蔵



■県指定文化財「伊藤家家事雑記」/天保5・8・12年、嘉永2・5年/個人蔵



■県指定文化財「榎家集」/嘉永1年/個人蔵

6 主 催 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館
北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館運営協議会

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 担当：加藤、中西

〒807-1261 北九州市八幡西区木屋瀬三丁目16-26

電話 093-619-1149 FAX 093-617-4949

Eメール brand-koyanoseshuku@city.kitakyushu.lg.jp



【ホームページ】

HP <https://koyanose.jp>